

神奈川県歯科医師 国民健康保険組合役員

《平成27年8月1日～平成29年7月31日》



理事長
小澤 孜



副理事長
森田 稔彦



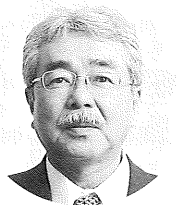
常務理事
田島 秀士



常務理事
佐野 好孝



理事
鈴木 駿介



理事
五十川 隆



理事
長谷川 幸司



理事
齊藤 善司



理事
長崎 康俊



監事
花村 欣也



監事
高橋 紀樹



顧問
本郷 農生

神歯国保 jinsikokuno

第158回臨時組合会を開催 （理事及び監事を選任）

8月1日（土）午後3時から第一五八回臨時組合会が神奈川県歯科保健総合センター5階中会議室にて開催された。

田島前常務理事の司会で幕を開けた組合会は、点呼、森田前常務理事の開会の挨拶に続き、新たに組合会議員に選出された先生方が紹介された。

選挙後初の組合会のため、仮議長に大沢議員（戸塚）を指名、「組合会議長及び副議長の互選について」が提出され、小澤前理事長より、「規約に基づき組合会議長及び副議長の互選をお願いしたい」旨の説明があり、互選の結果、議長に原議員（横須賀）、副議長に大沢議員（戸塚）が選出され、原議長より議長就任にあたって挨拶がなされ、議事に入った。

第1号議案 神奈川県歯科医師国民健康保険組合理事及び監事の選任に関する件

小澤前理事長の提案説明の後、組合会議員による選考委員会が設置され、協議された結果、堀内議員（小田原）から役員が発表があり、上記掲

載のとおり決定した。

続いて、小澤理事長の理事長就任の挨拶がなされた。

第2号議案 神奈川県歯科医師国民健康保険組合特別委員会設置に関する件

小澤理事長より、「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の成立により、平成28年度から国庫補助金の定率補助率が現行の32%から5年間かけて段階的に減少し、平成32年度には16%となる見込みとなりました。その財政影響は、平成25年度国庫補助金交付の実績数字から推計すると、平成32年度には保険料として、被保険者1人当たり年額3万円を超える増加が見込まれます。これまでの財政状況を精査し、これからの組合事業の在り方と定率補助率削減に伴う適正な保険料について、単年度収支が赤字とならないように検討し、その結果において、平成28年度の事業計画に基づく予算編成をすることになります。頻りに組合会を開催することも

不可能と思われるので、特別委員会を設置していただき、組合会と執行部が一体となって、協議を進めていくことにより、より良い成果が得られようになりたいと存じます。」と設置の趣旨説明がなされ、議長の指名により、武内議員（西）、青山議員（南）、関口議員（金沢）、武田議員（港北）、山内議員（川崎）、堀内議員（小田原）、小島議員（相模原）、原議長、大沢副議長執行部で特別委員会が設置された。

また、理事長挨拶の中で、「この度副理事長を退任されました本郷先生は、平成5年に理事となられ、平成13年には常務理事、平成19年には副理事長となられてその間組合の運営にご尽力いただきました。今後もお助言などをいただけるよう顧問に委嘱したい。」旨の発言があり、組合会議員の承認を得て追加議案として取り上げ、承認された。

さらに、大津久夫議員（横須賀）から、「今回退任された役員に対し、感謝の意を表していただきたい」旨の動議があり、承認された。

以上で全日程を終了し、森田副理事長の閉会の挨拶で終了した。